

2024 年度 大学院 修士課程 (芸術学専攻) 外国語 (英語)

1. 次の文章の下線部を日本語に訳しなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

(出典 : James Elkins, *Pictures of the body : pain and metamorphosis*, Stanford UP, 1999, Chap.4)

2 次の文章を日本語に訳しなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

(出典: Miyeko Murase, *Bridge of Dreams: The Mary Griggs Burke Collection of Japanese Art*, The Metropolitan Museum of Art, New York, 2000, p.190.)

令和 6 年度

(2024 年度)

美術研究科修士課程

芸術学専攻

第二外国語試験（ドイツ語）

1. 以下の問題文の下線部を和訳しなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

出典:Kunstforum “Autor*innenschaft. Aneignung. Identität.

Rehttps://www.kunstforum.de/artikel/autorinnenschaft-aneignung-identitaet/chtssystem vor Gericht verhandelt wurden.

2. 以下の問題文を和訳しなさい（出典は和訳不要）

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

出典: Walter Benjamin, *Das Kunstwerk im Zeitalter seiner technischen Reproduzierbarkeit*, 1936

令和六年度（二〇二四年度）

京都市立芸術大学大学院（修士課程）美術研究科 入学試験問題

芸術学・第二外国語（古文書）

問題1

別紙問題文①・②について

漢字は新字体に、変体仮名は現行のひらがなに改めて全文を書きなさい

原文のふりがなもその位置に付すこと。

改行は原文の通りにすること。

問題2

①を現代語訳しなさい。

※解答用紙は縦書きで使用すること。

問題の番号と問題文の番号を明記すること。

解答用紙は裏面も使用できる。足りない場合は追加を請求すること。

出典

- ① 『春日権現縁起絵』 卷第八 第一段
- ② 中林竹洞『画道金剛杵』

高き山の上に、
木立の間に、
岩の陰に、
草の間で、
鳥の鳴き声が、
聞こえてくる。
この鳥は、
何の鳥か、
知りません。
この鳥は、
何の鳥か、
知りません。

ち
ちの父としてあやくも宿毛の亂とまじうきども。ひのが惑
ひも。入の疑ひをえりかゝ解づれ。こと見えぬ。と臂うちるる護身刀を
まわすまよ
引抜く。腹へぐさと突立て。真一字小撥切りへ。あやひゞ一瘡口より。
まきとまち
一束の白氣肉毛。襟え掛せゆひふる。彼水晶の殊數紙片みく。

虚空のみ外ると見えし。殊數の忽地弗と離れて。その一百も
連続のうち。地上へ墜りと落ちて。やがて空より送る八の珠も。紫雲と
光明をもつて。飛来し。入奈生と。赫奕する光景へ流る。星は
異なり。主従へ今さうか姫の自殺を禁めあへど。これもあへど。
蒼天をうち仰ぐ。目めを白ふ。あま下く。と見る程。不調と音。一
本の山。もう一の風のやうく。八の灵光。八方。散失す。跡。東の山乃
瑞。又月のそぞら。昇る。當是数年の後。八大士出現して。遂に里見せ
家。又集合。萌芽とある。幼く。いふべし。かくても。姫は深瘡。届せば。
去る。灵光を目送す。歎く。やうが。腹。物。あくまへ。うづきけり。
神の結び。腹帶も。疑ひも。稍解。心。つか。雲。む。浮世の
みのこ。みのこ。月夜。見ゆ。ひそぐ。西の天。よそ。道。見ゆ。人。弥陀仏と唱。わしき。
身。毛。鞠。鮮血。金。刀。抜捨。が。手。破。と。婦。あふ。言葉。毛。女
子。ふ。似。り。あふ。逞。を。竜。期。特。あ。うき。あ。き。

令和六年度（二〇二四年度）

京都市立芸術大学大学院美術研究科（修士課程）入学試験問題
芸術学・第二外国語　中国語（含漢文）

問題 1

別紙問題文①を、現代日本語に訳しなさい。（配点60点）

問題 2

別紙問題文②の内容を解釈して、現代日本語に訳しなさい。（配点40点）

※文中の注記（小さな文字）は訳さなくてよい。

※解答用紙の使用方向は、縦書きでも横書きでもよい。裏面も使用してよい。足りない場合は追加を請求すること。

出典

①王樹村「楊柳青年画史概要」（同氏『中国民間年画史論集』天津楊柳青画社、一九九一年、五頁）

②『太平廣記』卷四六〇「鸚鵡救火」（中華書局本、三七六九頁）

別紙

問題文①

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

問題文②

有鸚鵡飛集他山。山中禽獸輒相貴重。鸚鵡自念。雖樂不可久也。便去。後數日。山中大火。鸚鵡遙見。便入水濡羽。飛而灑之。天神言。汝雖有志。意明鈔本意作竟。何足云也。對曰。雖知不能。然嘗僑居是山。禽獸行善。皆爲兄弟。不忍見耳。天神嘉感。卽爲滅火。出異苑